

## 復活と昇天におけるキリストのビジョンと経験

(2014年サンクスギビング特別集会)

1. キリストの復活の中で、彼のすべての信者たちは、手順を経た三一の神との命の結合の中へともたらされ、究極的に完成された神とミングリングされて合併となりました。
2. わたしたちはキリストのからだの実際の中にいるために、完全にキリストの復活の命の中にいる必要があります。わたしたちは復活の中で生活するために、復活の神を知り、経験し、得なければなりません。
3. キリストは彼の昇天において、就任し、引き上げられ、御座に就いて、神の宇宙的な行政を執行し、彼のからだを通して神の新約エコノミーを遂行しています。
4. キリストによってわたしたちは召されて、キリストの昇天の中で彼と共に生き、復活の中の新創造となり、神の王国のために霊的戦いに従事します。

© 2014 *Living Stream Ministry*

復活におけるキリストのビジョンと経験 (1)

キリストの復活の中にある、

究極的に完成された三一の神と再生された信者たちとの宇宙的な合併

聖書：ヨハネ 12:23-24. ルカ 12:49-50.

ヨハネ 14:2, 10-11, 16-20, 23. 15:1-8, 16. 16:13-16

- I. キリストの神性の栄光を解き放つことは、キリストの死を通して復活の中で（ルカ 24:26）、御父により神聖な栄光をもってキリストの栄光が現されることです（ヨハネ 12:23-24）。彼の神性の栄光を解き放つことは、地上に火を投じることでした（ルカ 12:49-50）。
- II. キリストは、彼の人の生活の中で、御父が御子の栄光を現してくださるようにと祈りました（ヨハネ 17:1, 5）。そして御父は彼の祈りに答えました（使徒 3:13）。
- III. そのように栄光を現すことは移ることであり、キリストを彼の肉体と成った時期から彼の包括の時期へと移しました。この包括の時期の中で、彼は最後のアダムとして、復活の中で命を与える霊と成りました（ヨハネ 1:14. I コリント 15:45 後半）。
- IV. キリストは、復活の中で彼の栄光が現されることを通して、神の長子となり、神性と人性の両方を所有し（使徒 13:33. ローマ 8:29）、命を与える霊、すなわち霊なるキリストと成り（I コリント 15:45 後半. ヨハネ 20:22）、彼のすべての信者たちを再生して、神の子供たち、すなわち神の種族とさせました（I ペテロ 1:3）。
- V. キリストの復活の中で、彼のすべての信者たちは、手順を経た三一の神との命の結合の中へともたらされ、究極的に完成された神とミングリングされて合併となりました：
  - A. 神は彼の神聖な三一において、合併です——ヨハネ 14:10-11：
    1. 互いに相互内在することによって——「わたしが父の中におり、父がわたしの中におられる」—— 10 節。
    2. 共に一として働くことによって——「わたしがあなたがたに語る言葉は、わたしが自分から語るのではない。わたしの中に住んでいる父が、ご自身のわざを行なっておられるのである。……わざそのものによって信じなさい」—— 10-11 節。
  - B. 究極的に完成された三一の神と再生された信者たちは、合併です—— 16-19 節：
    1. その霊（別の慰め主としての、神聖な三一の第三）は、御子（第一の慰め主また三一の神の具体化としての、神聖な三一の第二）の実際であり、再生された信者たちと共に住むだけでなく、また彼らの中に住みます—— 16-17 節。
    2. 御子は最初の慰め主として、彼の死を通して彼の信者たちから離れ、彼の復活を通して彼らに戻って来て彼らの別の慰め主となり、彼らを彼と共に生きるようにしました—— 18-19 節。
  - C. 究極的に完成された三一の神と再生された信者たちは、キリストの復活の中で合併となりました—— 20 節：
    1. 「その日には」、すなわち御子の復活の日には。
    2. 「あなたがたは知るであろう」：

- a. 「わたしがわたしの父の中におり」——御子と御父は、合併されて一となっています。
- b. 「あなたがたがわたしの中におり」——再生された信者たちは、御子の中へと合併され、また御子の中にある御父の中へと合併されています。
- c. 「わたしがあなたがたの中にいる」——御父の中にある御子は、再生された信者たちの中へと合併されています。

3. 17節の実際の霊の「中に」は、20節の三つの「中に」の総合計です。

**VI. キリストの栄光が現されたことの結果、すなわち彼の復活の結果は、神の選ばれ、贖われ、再生されたすべての人と、彼ご自身との合併であり、それには三つの面があります。すなわち、御父の家、御子のぶどうの木、その霊の子供です：**

A. 復活の中にある、究極的に完成された神と再生された信者たちとの合併の第一の面は、御父の家です——2節：

1. 御父の家は宮によって予表されます——2:16-21。
2. 御父の家は、手順を経て究極的に完成された神と、彼の贖われ、再生され、造り変えられた選民とで構成された、神性と人性の合併です。わたしたちはキリストを食べれば食べるほど、ますますこの宇宙的な合併の中へと合併されます——参照、啓 21:2-3. 2:17. ヨハネ 14:16-20。
3. キリストにあるすべての信者は、彼の血を通して贖われ、彼の霊によって再生されて彼の命を持っており、命を与える霊によって造り変えられて彼の神聖な要素を持っており、御父の家の中の「住まい」です——2, 23節。
4. 御父の家は、御父と御子、そして贖われた選民に内住するその霊が、贖われた選民に絶えず臨むことによって建造され、究極的に完成された三一の神と彼の贖われた選民との相互の住まいとなります——23節。

B. 復活の中にある、究極的に完成された神と再生された信者たちとの合併の第二の面は、御子のまことのぶどうの木です——15:1-8, 16：

1. まことのぶどうの木は、すべてを含むキリストのしるしとして、手順を経て究極的に完成された三一の神の有機体です。
2. その枝は、キリストの信者たちです。彼らは本来、野生のオリーブの木の枝でしたが、キリストの中へと信じることを通して（ヨハネ 3:15）、栽培されたオリーブの木へと接がれました（ローマ 11:17, 24）。栽培されたオリーブの木もまことのぶどうの木も、キリストを表徴します。ですから、栽培されたオリーブの木へと接がれることは、キリストへと接がれることです。
3. その接がれた枝は、再生されて神聖な命を持ち、復活したキリストとの命の結合へともたらされ、手順を経て究極的に完成された三一の神と合併されています。
4. これは、量り得ないキリスト（すなわち、手順を経て究極的に完成された三一の神の具体化）の拡張としての、無限の三一の神の増殖のためであり、彼の宇宙的な展開のためです。これは、枝としてのキリストの信者たちが、忠信にキリストの中に住んで実を結び、御父の栄光を現すことを通してです——29-30節. 15:4-5, 8, 16。

C. 復活の中にある、究極的に完成された神と再生された信者たちとの合併の第三の面

は、その霊の新しい子供です—— 16:13-16, 19-22 :

1. 新しい子供、新しい人は、究極的に完成された霊によって復活の中で生まれました—— 21, 13-15 節。
2. この新しい子供、新しい人は、十字架上のキリストにより、数々の規定から成っている戒めの律法を、彼の肉体の中で廃棄したことによって創造されました——エペソ 2:15。
3. この新しい子供、新しい人は、復活したキリストと共に彼の復活の中で、御父によって再生され、信者たちの霊の中のその霊によって生まれました—— I ペテロ 1:3. ローマ 1:4. ヨハネ 3:6 後半。
4. キリストが死を通して去って行かれたという苦しみを受けた最初のグループのキリストの信者たちは、産む女でした。復活の中で戻って来たキリストは、新しく生まれた子供であり、新しい人になりました—— 16:20-22. コロサイ 3:10-11。
5. 新しい人は、思いの霊の中で新しくされることを通して信者たちによって着られ、キリストのからだを究極的に完成します——エペソ 4:23-24。